

# 市の花アジサイに感謝を込めて

## あじさいボランティアによる 恒例の真夏のアジサイ管理作業

令和4年7月30日（土）



朝からグングン気温が上昇する7月30日（土）、市役所前さくら通りの「税務署入口」から「横山2丁目」間の両側植栽帯（計約1km）のアジサイ剪定作業が行われました。花がら剪定は、春の作業にくらべ、伸び過ぎた枝の剪定と合わせて量的にも圧倒的に多く、時間がかかります。そして特に、交差点近くや道路側に飛び出した枝は見通しの妨げとなるため、念入りに強剪定が必要です。

記録的な早さの梅雨明けが発表されたこの夏、さくら通りでは、例年のようなセミの大合唱がなかなか聞こえてこないのが心配もされていましたが、この日はセミの声のBGM。作業途中には、アジサイの葉の裏側に多数のセミの抜け殻を見つけました。

税務署入口交差点に近い植栽帯には大きなカシワバアジサイ（柏のような葉のアジサイ）があります。このアジサイの剪定は通常6月中下旬を目安として行いますが、あまりに立派に育っているため、今回の作業時に強剪定することにしました。太くなった枝を半分程度の高さに切り揃えてゆくと・・・そこには、野鳥の小さな巣がかけられていました。幸い、巣立ち後で、その後の出入りも無いようでしたが、そっと残しておきました。

穴から出たセミの足場となり羽化を助け、野鳥の隠れ家を提供する・・・アジサイは、人間の目を楽しませてくれるだけではないのですね。

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624（直通）FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>

相模原市中央区富士見6丁目6番23号（けやき会館内）

Facebook  
みどりの情報発信

